

高温ストレス軽減資材

バラカ

BA RA KA

～植物に‘ちょうどいい’光を～

成分：焼成力オリン



1kg 規格

《 高温期前～高温期でのオススメ使用方法 》

作物	処理時期	処理濃度	処理方法
リンゴ 梨 等	定期散布	500～1000 倍	散布処理 (農薬混用可能)
	収穫 14 日～10 日前 ※汚れの懸念がある時期	1000 倍	散布処理 (農薬混用可能)

※収穫 10 日前以内でのバラカ散布は汚れの懸念があるため十分留意する。



←バラカ散布後の様子

焼成力オリンの遮光効果によって
過剰な日光をカット！
微粒子で植物体の表面を物理的に
保護し高温ストレスを軽減します！



こうなる
前に！！

バラカ散布(500 倍) 品種：つがる
散布日：8 月 20 日 撮影日：8 月 22 日

Clean & Safety

ABION

アビオン株式会社

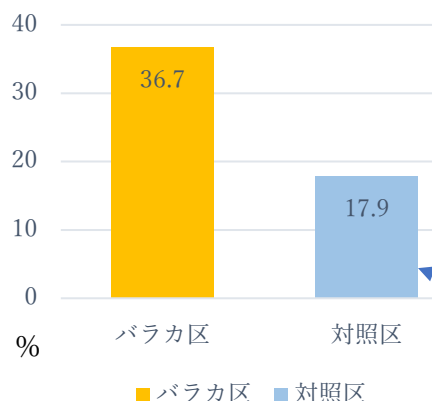
果樹-販-27(SH)

■2025 年実施 バラカ散布試験事例

●千葉県八千代市梨業組合研究部試験(千葉農業事務所 監修) 品種:新高
※6月中旬～7月末 バラカ 500 倍で農薬混用 4 回散布 結果

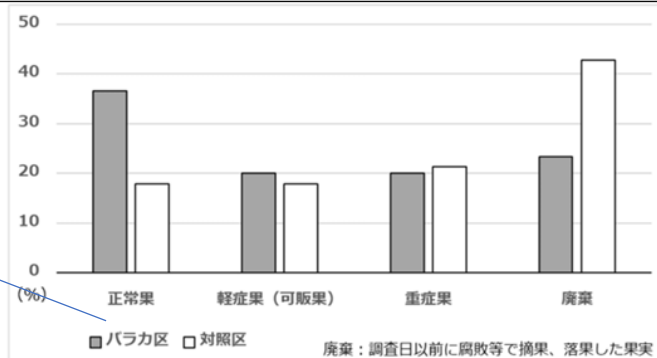


収穫時の正常果率



各区の日焼け果率、割れ果率

	調査数 (果)	正常果率 (%)	軽症果率 (%)	重症果率 (%)	廃棄率 (%)	割れ果率 (%)
バラカ区	30	36.7	20.0	20.0	23.3	6.7
対照区	28	17.9	17.9	21.4	42.9	14.3



9 月 3 日撮影 試験実施圃場画像



バラカ区の様子 (9/3)



対照区の様子 (9/3)

○バラカ使用で**高温被害果**が少なくなり廃棄果が少なくなる傾向が見られた。

■まとめ

バラカ複数回使用で暑さ対策の効果、結果が確認されております。
資材の性質上、付着して効果を発するものになりますのでバラカ
複数回散布や固着剤(アビオン-E)などの併用で、より効果を安定
させることができます。
是非、近年の暑さ対策の一つとして、ご検討ください。

